

## 2. 学生の動向

### 2-1. 指導学生数 推移

#### 2-1-1. 学部

	2 年次学生		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度
行動学	45	32	36
社会学	32	38	28
教育学	35	37	43
共生学	22	29	25
グローバル人間学			
人間科学コース	10	13	14
配属外	0	1	0
計	144	150	146

(人)

	3 年次学生		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度
行動学	52	47	35
社会学	33	35	41
教育学	34	38	40
共生学	22	23	30
グローバル人間学			
人間科学コース	12	10	13
配属外	0	0	0
計	153	153	159

(人)

	4 年次学生		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度
行動学	55	57	54
社会学	45	43	46
教育学	59	49	51
共生学	31	30	27
グローバル人間学	6	2	1
人間科学コース	15	15	12
配属外	0	0	0
計	211	196	191

(人)

学部卒業者	学部		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度
行動学科目/専修	48	50	49
社会学・人間学科目/専修	34	32	40
教育学科目/専修	44	34	42
共生学科目/専修	23	26	20
グローバル人間学	4	1	0
人間科学コース	7	15	12
計	160	158	163

(人)

2-1-2. 博士課程前期

	前期1年生		
	R1年度	R2年度	R3年度
人間行動学	10	9	12
行動生態学	3	11	13
社会環境学	12	20	18
基礎人間科学	8	10	5
臨床教育学	16	23	23
教育環境学	7	7	7
未来共生学	11	11	13
グローバル共生学	6	7	11
計	73	98	102

(人)

	前期2年生		
	R1年度	R2年度	R3年度
人間行動学	11	10	13
行動生態学	6	6	13
社会環境学	18	15	24
基礎人間科学	9	8	12
臨床教育学	31	22	28
教育環境学	6	11	12
未来共生学	21	18	15
グローバル共生学	11	8	7
計	113	98	124

(人)

(前期3年以上の在籍を含む)

大学院博士前期課程 修了者	博士前期課程		
	R1年度	R2年度	R3年度
人間行動学	11	6	11
行動生態学	3	4	10
社会環境学	14	11	16
基礎人間科学	8	5	10
臨床教育学	22	17	24
教育環境学	3	6	8
未来共生学	12	13	11
グローバル共生学	9	7	6
計	82	69	96

(人)

2-1-3. 博士課程後期

	後期 1 年生		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度
人間行動学	4	5	4
行動生態学	1	2	2
社会環境学	3	3	4
基礎人間科学	10	4	7
臨床教育学	4	9	3
教育環境学	2	3	3
未来共生学	15	9	6
グローバル共生学	4	3	5
計	43	38	34

(人)

	後期 2 年生		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度
人間行動学	3	4	5
行動生態学	1	1	2
社会環境学	5	3	3
基礎人間科学	7	10	4
臨床教育学	7	4	9
教育環境学	2	2	2
未来共生学	14	14	9
グローバル共生学	3	4	3
計	42	42	37

(人)

	後期 3 年生		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度
人間行動学	13	12	13
行動生態学	3	1	2
社会環境学	9	10	6
基礎人間科学	14	15	23
臨床教育学	16	15	13
教育環境学	6	6	6
未来共生学	27	37	33
グローバル共生学	11	10	12
計	99	106	108

(人)

(後期 4 年以上の在籍を含む)

大学院博士後期課程

修了者	博士後期課程		
	R1 年度	R2 年度	R3 年度
人間行動学	4	1	1
行動生態学	2	1	0
社会環境学	6	2	2
基礎人間科学	7	1	2
臨床教育学	10	1	0
教育環境学	2	0	0
未来共生学	6	10	2
グローバル共生学	3	0	3
計	40	16	10

(人)

【単位修得退学後3年以内の論文提出により修了した者の取扱い】

当該年度の3月1日において在籍(在学・留学・休学)していれば含む。単位修得退学が当該年度の集計時点より前の者は含まない。

【修了者の定義】

単位修得退学が当該年度内であれば含む。単位修得退学が当該年度より前であれば含まない。

(注)大学院博士後期課程修了者とは、学位取得者のことを指す。

(注)H30年度以降は当該年度中の単位修得退学者を含む。

(注)当該年度の9月修了者及び早期修了者を含む。

(注)過年度における単位修得退学後、3年以内の論文提出による修了者を除く。

## 2-2. 2021 年度 大学院生の研究活動記録

注

1. 印刷中であっても、掲載が決まっているものは、本年度実績として記載可。
2. 記載方法及び論文の審査有無は院生自身の自己申告による。
3. 昨年度発表でも今年度の活動記録として申告したものは、2021 年度の活動記録として掲載。

### 2-2-1. 行動学系

行動学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	79 名	79 名	100.0 %	42 名	53.2 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	森川 和則	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	成 里紗	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	着用するマスクの明度が顔肌の明るさ知覚に及ぼす影響	成里紗, 森川和則, 長島愛, 山南春奈, 松本聖子	202112	基礎心理学会第 40 回大会	-				
会議報告/ 口頭発表	着用するマスクの明度が顔の大きさ知覚に及ぼす影響	成里紗, 森川和則, 長島愛, 山南春奈, 松本聖子	202203	日本認知心理学会第 19 回大会	-				

指導教員	入戸野 宏	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	水原 啓太	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	呼吸位相が外界事象の知覚・認知に及ぼす効果	水原 啓太・入戸野 宏	202111	心理学評論 64,2,189-203	○				
学術論文	Visual discrimination accuracy does not differ between nasal inhalation and exhalation when stimuli are voluntarily aligned to breathing phase	Mizuhara, K., & Nittono, H.	202203	International Journal of Psychophysiology 173	○				
会議報告/ 口頭発表	呼吸位相と外界の知覚・認知	水原 啓太	202105	第 39 回日本生理心理学会大会	-				
会議報告/ 口頭発表	呼吸位相がガボールパッチのコントラスト弁別成績に及ぼす効果	水原 啓太・入戸野 宏	202105	第 39 回日本生理心理学会大会	-				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	外国語校正支援	水原 啓太	2021	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	石田 海	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Auditory perceptual processing during musical imagery: An event-related potential study	Konomi Teshima, Kai Ishida, Hiroshi Nittono	202107	Neuroscience Letters 762,25	○				
会議報告/ 口頭発表	音楽的規則と音響的規則からの逸脱によって生じる事象関連電位の比較 第 39 回日本生理心理学会大会	石田 海, 入戸野 宏	202105	第 39 回 日本生理心理学会大会	-				
会議報告/ 口頭発表	和音進行上の逸脱と音響規則上の逸脱を検出する神経システムの比較	石田 海, 入戸野 宏	202106	日本音楽知覚認知学会 2010 年度 春季研究発表会	-				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	研究選奨	石田 海	202111	日本音楽知覚認知学会
助成金	外国語校正支援	石田 海	2021	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

指導教員	篠原 一光	講座/研究分野	応用認知心理学
------	-------	---------	---------

学生氏名	LIU WENJUAN	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	作業環境内のスマートフォンの存在によって生じるディストラクションの特性	劉文娟・伝保昭彦・篠原一光	202108	人間工学 57,4,203-207	○				

会議報告/ 口頭発表	スマートフォンの存在と自然接触が遠隔連想課題成績に与える影響	劉文娟・伝保昭彦・木村司・篠原一光	202203	日本認知心理学会	—
国際会議 (procあり)	Physical contact as a moderator of the effect of the mere presence of a smartphone	Liu, W.J., Kitamura A., Sinohara K.	202107	International Congress of Psychology	○
その他	スマホの状態がスマホ存在の効果に与える影響	劉文娟	202109	関西若手実験心理学研究会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際学会派遣	LIU WENJUAN	2021	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	ZHANG HAN		学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ワーキングメモリ容量の個人差が中断後に再開した課題の成績に及ぼす影響		張晗・川島朋也・篠原一光	202109	日本心理学会第85回大会	—
会議報告/ 口頭発表	中断の悪影響を軽減するための介入とワーキングメモリ容量個人差		張晗・川島朋也・篠原一光	202202	日本認知心理学会第19回大会	—

指導教員	篠原 一光	講座/研究分野	応用認知心理学
------	-------	---------	---------

学生氏名	SHIN YURIE		学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	位置情報と形状情報の組み合わせが文脈手がかり効果に与える影響		Shin Yurie・川島朋也・篠原一光	202109	日本心理学会第85回大会	—
会議報告/ 口頭発表	視覚探索における背景シーンが文脈手がかり効果に与える影響		Shin Yurie・川島朋也・篠原一光	202202	日本認知心理学会第19回大会	—

指導教員	三浦 麻子	講座/研究分野	社会心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	山縣 芽生		学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	COVID-19 禍の日本社会と心理—2020年3月下旬実施調査に基づく検討—		山縣芽生・寺口司・三浦麻子	202112	心理学研究	○
学術論文	Effects of Pathogen-Avoidance Tendency on Infection-Prevention Behaviors and Exclusionary Attitudes toward Foreigners: A Longitudinal Study of the COVID-19 Outbreak in Japan.		Mei Yamagata, Tsukasa Teraguchi, & Asako Miura	202204	Japanese Psychological Research	○
会議報告/ 口頭発表	Crisis and resilience		Choi Kee-Hong, Matia Okubo, Xinhua Mao, Saori Nishikawa, Yuka Ozaki, Buxin Han, Saori Nishikawa, Mei Yamagata, Zhihong Ren, & Eunsoo Choi	202109	日本心理学会第85回大会	—
その他	COVID-19 パネル調査データから見る回顧的回答バイアス		山縣芽生・寺口司・三浦麻子	202109	学会/オンラインポスター発表 日本心理学会第85回大会	—
その他	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 拡大の脅威に伴う感染予防行動と外国人への排斥的態度の変化 (2) —2020年1月から2021年3月の12波パネル調査に基づく検討—		山縣芽生・寺口司・三浦麻子	202108	学会/オンラインポスター発表 日本社会心理学会第62回大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	研究集会支援	山縣 芽生	2021	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦の研究者育成プロジェクト」	山縣芽生	202110	科学技術振興機構/大阪大学

指導教員	綿村 英一郎	講座/研究分野	社会心理学
------	--------	---------	-------

学生氏名	井奥 智大	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Contrast of Felt Understanding and Intergroup Relations Within and Between Communities		Ioku Tomohiro / Watamura Eiichiro	202205	Peace and Conflict	○			
会議報告/口頭発表	集団間関係における理解知覚の役割に関する間接的追試		井奥智大 / 綿村英一郎	202108	日本社会心理学会第 62 回大会	—			
会議報告/口頭発表	集団間関係における理解知覚の効果		井奥智大 / 綿村英一郎	202109	日本心理学会第 85 回大会	—			
会議報告/口頭発表	集団間関係における理解知覚の過程		井奥智大 / 綿村英一郎	202109	日本グループダイナミクス学会第 67 回大会	—			
会議報告/口頭発表	企業で働く HSP はストレスを感じやすいのか		井奥智大 / 綿村英一郎	202109	産業・組織心理学会第 36 回大会	—			

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和 3 年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	井奥智大	202110	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	ZHAO XINYU	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	主観的社会階層がダブルスタンダードに対する影響—Wang ら (2020) の追試的検討—		趙心語・綿村英一郎	202110	2021 年台湾心理学会年会	—			
会議報告/口頭発表	主観的社会階層がもたらすダブルモラルスタンダード—Wang ら (2020) の追試的検討—		趙心語・綿村英一郎	202110	法と心理学会第 22 回大会	—			
大学・研究所等の報告	Distancing 反応の再現結果と生起条件		趙心語・綿村英一郎	202104	第 5 回法と心理学会オンライン研究会	—			
大学・研究所等の報告	主観的社会階層がもたらすダブルモラルスタンダード—Wang ら (2020) の追試的検討—		趙心語・綿村英一郎	202107	KG-RCSP 合同ゼミ	—			

指導教員	佐藤 眞一	講座/研究分野	臨床死生学・老年行動学
------	-------	---------	-------------

学生氏名	久保田 彩	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	高齢者施設で看取る介護職員の悲嘆：死に対する準備性と看取りケア効力感に着目して		久保田 彩・佐藤 眞一	202104	老年社会科学 43,1,15-25	○			

指導教員	権藤 恭之	講座/研究分野	臨床死生学・老年行動学
------	-------	---------	-------------

学生氏名	石川 久美子	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	高齢期の幸福感と中年期の生活文脈の関連についての検討—女性高齢者のインタビュー調査—		石川久美子	202106	老年社会科学 43,2,170-170 日本老年社会学会第 63 回大会	○			
大学・研究所等の報告	中年期の生活文脈モデル作成の試み—男性高齢者インタビュー調査に基づいて—		石川久美子	202203	生老病死の行動科学 26	○			

学生氏名	佐藤 都也子	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	看護研究者と看護実践者の協同による協同によるより質の高い Evidence Based Practice を目指して		佐藤 都也子	202110	ストレス科学 36,2,24 第 37 回日本ストレス学会	—			

学生氏名	菊地 亜華里	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	日本語版 Anxiety about Aging Scale 作成の 試み	菊地亜華里・権藤恭 之・春日彩花		202106	日本老年社会科学会第 63 回大会		○						
会議報告/ 口頭発表	試筆版 IAT を用いて測定した潜在的エイジ ズムと関連要因の検討	菊地亜華里・権藤恭之		202107	日本認知心理学会第 18 回高齢者心理学 部会		-						
国際会議 (proc なし)	Leisure Activities of Centenarians - Comparison with 70, 80, and 90 years old-	Akari Kikuchi, Yasuyuki Gondo, Yukie Masui et al.		202106	The International Centenarian Consortium (ICC2021)		-						

学生氏名	ZHANG XINYU	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	中国人高齢者のライフコースと人生に対する 考え方	張欣宇, 権藤恭之		202111	第 16 回日本応用老年学会大会		-						

学生氏名	CHENG YUTIAN	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	高齢者の対面と非対面ソーシャルネットワー クが精神的健康に与える影響	程雨田・権藤恭之		202111	第 16 回日本応用老年学会		-						

指導教員	三好 恵真子	講座/研究分野	環境行動学
------	--------	---------	-------

学生氏名	董 雪晨	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	中国鶴崗市における家電廃棄物管理の変遷か らの考察—地域に暮らす集積地の従業者の家 電廃棄物への対応に着目して—	董雪晨、胡毓瑜、三好 恵真子		202106	日本生活学会第 48 回研究発表大会		-						

学生氏名	HUANG XUAN	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	流域ガバナンスをめぐる「双河長制」の実践 から見える中国固有の民間参与：貴州省貴陽 市における事例からの考察	黄璇、胡毓瑜、三好恵 真子		202106	日本生活学会第 48 回研究発表大会		-						
大学・研究所 等の報告	流域ガバナンスをめぐる「双河長制」に関 する実践研究：貴州省貴陽市における事例か らの考察	黄璇、胡毓瑜、三好恵 真子		202103	大阪大学人間科学紀要 47,43-73		-						
国際会議 (proc あり)	诞生于中国“双河长制”实践过程中的民间监 督员参与地域环保活动的意义：基于贵阳市清 镇市事例的考察（中国の「双河長制」の実 践プロセスから誕生した民間監督員が地域環 境保護活動に参与する意義：貴陽市清鎮市の 事例からの考察）	黄璇、胡毓瑜、三好恵 真子		202112	天花阪會議論文集 103-116 国際セ ミナー「現代中国と東アジアの新環境」 2021 年オンライン学術交流会		-						

学生氏名	XU JUNQING	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
学術論文	中国における社会・文化的に構築されるリス クに関する研究の変容と今後の展望	許俊卿、胡毓瑜、三好 恵真子		202204	Co* Design 11		○						
学術論文	中国における PM2.5 問題に対する情報収集 行動とリスク認知に関する実証的研究・リス ク認知の構造の内に見出された個人の主体性 にまつわる検討	許俊卿、胡毓瑜、三好 恵真子		202204	アジア太平洋論叢 24		○						
会議報告/ 口頭発表	PM2.5 問題に対する中国人のリスク認知と 影響要因に関する考察-各地域におけるリス ク認知の実態の比較を中心に	許俊卿、胡毓瑜、三好 恵真子		202106	日本生活学会第 48 回研究発表大会		-						
会議報告/ 口頭発表	中国におけるリスクの捉え方の変容と固有的 背景に関する検討	許俊卿、胡毓瑜、三好 恵真子		202106	日本現代中国学会 2021 年度関西部会 大会		-						
国際会議 (proc あり)	PM2.5 問題中的媒体信息获取行为和风险感 知形成的实证研究	許俊卿、胡毓瑜、三好 恵真子		202112	国際セミナー「現代中国と東アジアの 新環境」2021 年オンライン学術交流会		-						

## ○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	XU JUNQING	202110	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	ZHANG MANQING	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Use Intention Of Organic Fertilizer From Livestock Waste Among Planting Farmers In Rural Area, Southern Anhui, China: Focusing On The Difference Between Solid Compost And Liquid Biogas Slurry	Manqing Zhang, Yuyu Hu, Emako Miyoshi	202110	International Joint Conference on Information, Media and Engineering 3,252-255	○
学術論文	日本山地区小農の環境保全型農業の実践—关于宮城県鳴子地区の事例考察	張曼青	202111	第八届东亚环境社会学国际研讨会论文集	—
学術論文	農民対有機農業実践の意義賦予の演變と環境保全の主体形成:以日本宮城県大崎市田尻地区の一位有機農戶の生活史为中心	張曼青	202112	“現代中国与东亚新格局” 国际研讨会论文集 349-359 “現代中国与东亚新格局” 国际研讨会 2021 年线上学术交流會	—
学術論文	中国皖南地域都市公共スペースでの「アウトロー」農業—「県城」で生活する離土離郷人々がなぜ農業から離れないのか(in press)	張曼青, 胡毓瑜, 三好恵真子	202203	アジア太平洋論叢 24, in press	○
会議報告/口頭発表	県域社会における都市共有地でのアウトロー的農業の原因と現状—伝統的な「農家肥」の主体的選択に着目して—	張曼青, 胡毓瑜, 三好恵真子	202106	日本生活学会 第48回大会梗概集	○
国際会議(procなし)	中国における肥料使用における農民の主体性への再考—新中国建国後の肥料農法の転換過程及び「土化肥」の使用を中心に—	張曼青	202106	日本現代中国学会 2021年度関西部会大会	○
国際会議(procなし)	日本山地区小農の環境保全型農業の実践—关于宮城県鳴子地区の事例考察	張曼青	202111	第八届东亚环境社会学国际研讨会	○
国際会議(procなし)	農民対有機農業実践の意義賦予の演變と環境保全の主体形成:以日本宮城県大崎市田尻地区の一位有機農戶の生活史为中心	張曼青	202112	“現代中国与东亚新格局” 国际研讨会 2021 年线上学术交流會	○

## ○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	中国県域社会における都市共有地でのアウトロー的農業の実状-ライフストーリーから読み解く農民の流動化に伴った農業への意味付与の変容—	張曼青	202108	日本生活学会
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	ZHANGMANQING	202110	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	WANG SHINUO	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	国際結婚で福島県に嫁いだ中国人女性の主体性とその形成過程—東日本大震災経験者のライフストーリーから読み解く—	王石諾・三好恵真子	202203	アジア太平洋論叢 24	○
学術論文	Chinese Residents in Japan Living in the Margins During the COVID-19 Outbreak: A consideration of their living conditions using the life story method	Wang Shinuo; Miyoshi Emako	202203	Osaka Human Sciences 9	—
会議報告/口頭発表	COVID-19に付随するリスクに対処する在日中国人の生活実践	王石諾・胡毓瑜・三好恵真子	202106	日本生活学会第48回大会	—
会議報告/口頭発表	福島原発事故経験者としての在日中国人女性のライフストーリー	王石諾	202109	日本オーラル・ヒストリー学会第19回大会	—
国際会議(procなし)	国際結婚で福島県に嫁いだ中国人女性の主体性とその形成過程	王石諾	202112	国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境」2021年オンライン学术交流會	—

## ○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	WANG SHINUO	202110	科学技術振興機構/大阪大学



学生氏名	吉成 哲平	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「戦争の影」を抱え展開し続ける「写真実践」—東松照明が生活の現場から証した、長崎の被爆者の生と死—	吉成哲平・三好恵真子	202112	生活学論叢 39,15-30	○				
学術論文	「インターフェイス」から捉え続けたひとひとの暮らし—写真家 東松照明の眼に映り込んだアメリカニゼーション—	吉成哲平・三好恵真子	202203	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 48,印刷中	—				
学術論文	写真家 東松照明が魅せられた、長崎の中の中国文化—「町歩き」より受け止めていく、東シナ海を巡る歴史の厚み—	吉成哲平・三好恵真子	202203	アジア太平洋論叢 24,印刷中	○				
会議報告/ 口頭発表	内なる根源的問いを抱え重層されゆく「写真実践」—写真家 東松照明が被爆者から生活者へと捉え直す中で証した生と死—	吉成哲平・三好恵真子	202106	日本生活学会第 48 回研究発表大会	—				
国際会議 (proc あり)	写真家 東松照明が魅せられた、長崎の中の中国文化—「町歩き」より受け止めていく、東シナ海を巡る歴史の厚み—/撮影家東松照明所沉迷の長崎中国文化：以“城市漫步”领悟东海历史的深度	吉成哲平・三好恵真子	202112	「現代中国と東アジアの新環境」大阪大学中国文化フォーラム 2021 年オンライン学術交流会	—				
その他	風景との出会いの中で展開され続ける「写真実践」—写真家たちの眼を通じて捉えられた、ひとひとの暮らし—	吉成哲平	202107	大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター主催ランチトーク特別編 ブックトーク 01	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	日本生活学会 2021 年度生活学プロジェクト助成	吉成哲平・三好恵真子	202108	日本生活学会
助成金	令和 3 年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	吉成哲平	202111	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	JARGALSAIKHAN LKHAMAA	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	モンゴル国における野生動物資源の利用と保全の相克 —マーモットの再導入事業を中心に	ジャルガルサイハン・ラマー	202111	日本モンゴル学会 2021 年度秋季大会	—				
国際会議 (proc あり)	モンゴル国のマーモットの再導入事業における持続性への検討—ステークホルダーの関係性からの考察	ジャルガルサイハン・ラマー	202112	国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境」	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	「社会と知の統合」を実現するイノベーション博士人材	JARGALSAIKHAN LKHAMAA	202104	大阪大学国際共創大学院学位プログラム推進機構

学生氏名	LENG XINYUAN	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	中国社会転換期における若い世代が牽引する新しい環境 NGO の課題と展望—ライフストーリーから読み解く光と影—	冷 昕媛 ・三好 恵真子	202203	アジア太平洋論叢 24	○				
会議報告/ 口頭発表	中国環境ガバナンスにおける環境 NGO の新局面と今後の課題—若い世代が牽引する新しい環境 NGO の光と影—	冷 昕媛 ・三好 恵真子	202106	日本現代中国学会 2021 年度関西部会大会	○				
会議報告/ 口頭発表	中国社会転換期における若い世代が牽引する新しい環境 NGO の課題と展望—ライフストーリーから読み解く光と影—	冷 昕媛 ・三好 恵真子	202206	日本生活学会研究発表大会	○				
国際会議 (proc あり)	中国社会転換期における若い世代が牽引する新しい環境 NGO の課題と展望—ライフストーリーから読み解く光と影—	冷 昕媛 ・三好 恵真子	202112	天花阪会議 2021 年学術交流会	○				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	「社会と知の統合」を実現するイノベーション博士人材フェロシップ	LENGXINYUAN	202104	大阪大学 国際共創大学院学位プログラム推進機構

学生氏名	WEI LINLIN	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	场景理论视角下的城市商业综合体转型：以成都远洋太古里为例	WEI LINLIN	202112	国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境」2021年オンライン学術交流会	—
国際会議 (procあり)	Transformation of Commercial Complexes in the Mobile Internet Era: An Empirical Study Based on the Theory of Scenes	WEI LINLIN	202202	International Joint Conference on Information, Media, and Engineering 212-215 2021 International Joint Conference on Information, Media, and Engineering	○

指導教員	小林 清治	講座/研究分野	環境行動学
------	-------	---------	-------

学生氏名	JIN JINAN	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	中国の廃棄物処理施設の建設をめぐる公衆参加の制度化と手続き的不正義の潜在化	金吉男、小林清治	202112	生活学論叢 39,31-44	○
学術論文	中国における廃棄物処理施設をめぐる紛争と構造的な環境不正義	金吉男、小林清治	202203	アジア太平洋論叢 24, (印刷中)	○
会議報告/ 口頭発表	中国 G 市における廃棄物焼却施設の建設をめぐる「環境不正義の連鎖」	金吉男、小林清治	202106	日本生活学会第 48 回研究発表大会	—
国際会議 (procなし)	中国的反焚烧运动和结构性环境的不正义	金吉男	202112	“现代中国与东亚新格局”国际研讨会	—

指導教員	白井 伸之介	講座/研究分野	安全行動学
------	--------	---------	-------

学生氏名	菊池 勇哉	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
専門著書	Safety Guidelines for Japanese Acupuncture and Moxibustion Practice 2020 Ver.1.1.	Safety Committee, Clinical Information Department, The Japan Society of Acupuncture and Moxibustion(JSAM)	202106	(公社) 全日本鍼灸学会 全編の編集	

指導教員	中井 宏	講座/研究分野	安全行動学
------	------	---------	-------

学生氏名	ANNISA SAKINA SANTOSO	学年	MC1
------	-----------------------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	交通科学研究会 令和3年度研究助成	Annisa Sakina Santoso	202112	一般社団法人 交通科学研究会

指導教員	鹿子木 康弘	講座/研究分野	比較発達心理学
------	--------	---------	---------

学生氏名	島藤 安奈	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所 等の報告	脳内における価値判断:抽象化思考を生み出すための鍵	Aurelio Cortese/ 島藤安奈	202111	ATR オープンハウス 2021	—
その他	トークセッション	島藤安奈	202202	KANSAI STUDENTS PITCH Grand Prix 2022	—

学生氏名	白石 知加	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Use of a Sensing Device to Visualizes Group Participation in Social Skills Learning Groups	Yamamoto T, Okuno H, Tatsumi A, Sakai S, Mohri I and Taniike M	202104	Frontier in Psychiatry 12,642949	○

学術論文	Effectiveness of a Parent Training Programme for Parents of Adolescents with Autism Spectrum Disorders: Aiming to Improve Daily Living skills.	Nanako Matsumura, Haruo Fujino, Tomoka Yamamoto, Yuki Tanida, Atsuko Ishii, Aika Tatsumi, Mariko Nakanishi, Masaya Tachibana, Ikuko Mohri, Hiroko Okuno	202203	International Journal of Environmental Research and Public Health	○
会議報告/口頭発表	How did Covid-19 pandemic affect children with neurodevelopmental disorders or their family? A report from Japan	Tomoka Yamamoto, Masaya Tachibana	202111	25th Malaysian Conference of Psychological Medicine	-
解説・総説	子どものこころと社会への影響—COVID-19とともに暮らす—3)遠隔による社会スキルトレーニングの試み	山本知加	202110	Progress in Medicine 10,35-39	-

学生氏名	石川 萌子	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	5歳児における実行機能と粘り強さとの関連	石川萌子・森口佑介・鹿子木康弘	202106	日本赤ちゃん学会第21回学術集会	-	
国際会議(procなし)	The relationship between executive function and persistence in 5-year-olds	Moeko Ishikawa・Yusuke Moriguchi・Yasuhiro Kanakogi	202201	Budapest Ceu Conference on Cognitive Development	○	

学生氏名	田口 俊哉	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	6歳児の後悔感情が向社会行動に与える影響 -共感性との関連から-	田口俊哉・鹿子木康弘	202106	日本赤ちゃん学会第21回学術集会	-	

指導教員	八十島 安伸	講座/研究分野	行動生理学
------	--------	---------	-------

学生氏名	濱田 理志	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
国際会議(procなし)	Disruptive effects of ethidium bromide injected into the insular cortex on aversive memory of passive avoidance learning, but not conditioned taste aversion, in rats	Satoshi Hamada, Keisuke Shinohara, Yasunobu Yasoshima	202107	The 44th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society / The 1st CJK International Meeting	○	

学生氏名	KU JAMIN	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	Scheduled access to a highly palatable food changes the activity pattern of orexin-containing neurons in the lateral hypothalamus.	Jamin KU, Yasoshima Yasunobu	202107	第44回日本神経科学大会	-	

学生氏名	CHONGMANKHONG JILADA	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	味覚先行経験による甘味報酬価値の変化：完了行動における負の対比効果へのリック微細構造分析	チョンマンコン ジラダー、篠原 恵介、八十島 安伸		日本味と匂学会第55回	-	
会議報告/口頭発表	Prolonged decline in motivation level after sucrose reward devaluation in free-feeding rats: lick microstructure analysis of consummatory successive negative contrast	Jilada Chongmankhong, Keisuke Shinohara and Yasunobu Yasoshima		Oral Neuroscience 2021	-	

指導教員	足立 浩平	講座/研究分野	行動統計科学
------	-------	---------	--------

学生氏名	里村 裕紀	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Assessor modeling for paired comparison with intensity scale data	Hironori Satomura	202206	Food Quality and Preference 98,Article 104507	○				
国際会議 (proc なし)	A sparse estimation method for sensory evaluation data with taking individual scaling differences into account	Hironori Satomura	202112	CMStatistics2021	○				

学生氏名	三田村 倭	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	因子得点のクラスター化を伴うペナルティ付き行列因子分析	三田村 倭	202106	日本計算機統計学会 第35回大会	—				
会議報告/口頭発表	個体の分類を伴う正則化行列因子分析	三田村 倭	202107	日本分類学会 第40回大会	—				

指導教員	中野 良彦	講座/研究分野	生物人類学
------	-------	---------	-------

学生氏名	設楽 哲弥	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ニホンザル四足歩行と二足歩行における中殿筋の機能的差異について	設楽哲弥、伊藤幸太、藤原峻宇、後藤遼佑、平崎鋭矢、中野良彦	202110	第75回 日本人類学会大会	—				
会議報告/口頭発表	How was the abductor function of gluteus medius muscle acquired in the evolution of bipedalism? A comparison of the moment arms of gluteus medius during quadrupedal and bipedal walking in Japanese macaque ( <i>Macaca fuscata</i> )	Tetsuya Shitara, Kohta Ito, Takafumi Fujiwara, Ryosuke Goto, Eishi Hirasaki, and Yoshihiko Nakano	202203	91st Annual Meeting 2022 American Association of Biological Anthropologists	○				
会議報告/口頭発表	ニホンザルにおける中殿筋の筋内機能分化について	設楽哲弥、伊藤幸太、藤原峻宇、後藤遼佑、平崎鋭矢、中野良彦	202203	第127回 日本解剖学会総会・全国学術集会	○				

学生氏名	藤原 峻宇	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	傾斜の異なる支持基体におけるシロテテナガザル二足歩行運動解析	藤原峻宇、設楽哲弥、伊藤幸太、岡健司、中野良彦	202110	第75回日本人類学会大会	—				

指導教員	山田 一憲	講座/研究分野	比較行動学
------	-------	---------	-------

学生氏名	石川 大輝	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	高齢化ニホンザル集団における高齢個体の社会的孤立化の検討	石川大輝・中道正之・山田一憲	202108	関西心理学会 第132回大会	—				
国際会議 (proc なし)	Aged female Japanese macaques ( <i>Macaca fuscata</i> ) are not isolated from other individuals in a free-ranging group at Arashiyama, Japan	Hiroki Ishikawa, Kazunori Yamada, and Masayuki Nakamichi	202201	IPS-SLAPrim 2020 (Quito)	○				

学生氏名	SUBIAS LORRAINE	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	コモンマーモセット ( <i>Callithrix jacchus</i> ) における利き手	Subias Lorraine, Meunier Helene	202107	第37回日本霊長類学会大会	—				

学生氏名	山本 誉	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	てんのうじどうぶつえん ホッキョクグマの ホウちゃん“1さい、おめでとう！” Memorial photo book	山本誉・地方独立行政 法人天王寺動物園	202111	キッズプロモーション					
会議報告/ 口頭発表	飼育ホッキョクグマにおけるささ鳴きの発達 変化	山本誉・佐野祐介・油 家謙二・中道正之・山 田一憲	202109	動物の行動と管理学会 2021 年度研究 発表会	—				
会議報告/ 口頭発表	第 1 回生物行動学合同セミナー	山本誉	202202	主催：第 14 回比較行動学セミナー	—				
その他	天王寺に ZOO～m in ～どうぶつ とってお き話～ 特別編	山本誉	202111	天王寺動物園で開催された一般向け講 演。内容は上記の学会発表を砕いたも の。	—				
その他	ホウちゃんフォトブック記念パネル展	山本誉	202111	天王寺動物園で開催された研究成果の 写真パネル展。	—				
その他	動物園だからできた！生後 1 年間にわたる ホッキョクグマ母子の行動観察～かわい いだけやないねん！ホッキョクグマの ホウちゃんが教えてくれたこと～	山本誉・中道正之・山 田一憲	202111	大阪大学からのプレスリリース	—				
その他	イッチャンヒストリー展	天王寺動物園ボランテ ィア団体 ZOO friends・山本誉	202112	天王寺動物園で開催されている研究成 果の写真展。	—				
その他	イッチャンホウちゃん写真展	山本誉	202112	Gallery Café Kirin で開催された研究成 果の写真展。	—				
その他	ホッキョクグマのホウちゃん“1 歳おめで と！”記念パネル展	山本誉	202202	ジュンク堂書店近鉄あべのハルカス店 で開催されている研究成果の写真パネ ル展	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	優秀発表賞	山本誉	202109	動物の行動と管理学会

学生氏名	小田部 晃之	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	あ現在のニホンザル嵐山 E 群における「石 遊び」行動	小田部晃之	202107	日本霊長類学会	—				

2-2-2. 社会学・人間学系

社会学・人間学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率	※在籍者には休学者を含む
	106 名	85 名	80.2 %	25 名	23.6 %	

指導教員	川端 亮	講座/研究分野	経験社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	藤野 敦子		学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
専門著書	『フランスに学ぶジェンダー平等の推進と日本のこれから パリテ法制定 20 周年をこえて』		藤野 敦子		202201	明石書店 第 1 章「フランスのフェミニズムの流れーパリテ法との関連において」 81-90	
学術論文	夫の「単身赴任」の経験が夫婦関係に与える影響ー 一般化傾向スコアを用いた分析ー		藤野敦子		202110	日本ジェンダー研究 24,25-38	○
その他	夫の「単身赴任」の経験が夫婦関係に与える影響ー傾向スコアを用いた比較分析からー		藤野敦子		202106	関西社会学会第 72 回大会	ー
その他	日本のジェンダー問題の核心を問うージェンダー平等の遅れの理由と私たちの課題・展望ー		藤野敦子		202106	滋賀県立男女共同参画センター：第 1 回 G-NET ほっとセミナー	ー

指導教員	吉川 徹	講座/研究分野	経験社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	齋藤 僚介		学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	どのようなナショナリストがネット上で政治的情報発信をするのかー行為の心理的誘因に着目して		齋藤僚介		202107	マス・コミュニケーション研究 99,59-78	○
その他	「嫌韓嫌中意識と Twitter での発信行動」		齋藤僚介		202111	「ネット社会と民主主義「分断」問題を調査データから検証する」有斐閣 136-143	ー

学生氏名	日高 正樹		学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ボランティア教育における組織社会化過程の分析ー「役割」としての正統的周辺参加ー		日高正樹		202203	年報人間科学 43	○
その他	高槻市と関西大学による市民意識調査報告書「第二章 調査結果の概要」		日高正樹		202203	高槻市と関西大学による市民意識調査報告書ー令和 3 年度ー	ー

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和 3 年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	日高正樹	202110	科学技術振興機構／大阪大学

学生氏名	石田 龍之介		学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	島根県にとどまる若者の意識ー高校生への意識調査から要因を探る		石田龍之介		202201	シンポジウム「持続可能な地域社会をめざしてー若年層人口流出に対抗する新しい価値の創造ー」	ー

指導教員	牟田 和恵	講座/研究分野	コミュニケーション社会学・ジェンダー論
------	-------	---------	---------------------

学生氏名	岡田 玖美子		学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	夫婦の情緒性に潜むジェンダー非対称性をめぐる理論的視座の検討ー近代家族論を手がかりとして		岡田玖美子		202204	家族社会学研究 34,1	○

会議報告/ 口頭発表	婚外恋愛をめぐる人びとの批判／共感のレトリックとその論理構成—映画『昼顔』の視聴者レビューを題材として	岡田玖美子	202112	第24回奈良女子大学社会学研究会	—
会議報告/ 口頭発表	ブレンデッド教育を見据えた大阪大学における全学初年次教育「学問への扉」3年目の実践とその効果	岡田玖美子・村上正行	202203	第28回 大学教育研究フォーラム	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	アジア・ジェンダー文化学研究センター 2021年度研究課題助成金	岡田玖美子	202105	奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター
助成金	日本女性学会少額研究活動支援	岡田玖美子	202107	日本女性学会
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	岡田玖美子	202110	科学技術振興機構／大阪大学

学生氏名	ZHAO YINGYING	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	トランスジェンダーであるパートナーにカミングアウトされた女性たちの経験—日本における既存の家族像への挑戦	趙 瑩瑩	202203	年報人間科学 43,73-88	○	

指導教員	山中 浩司	講座/研究分野	文化社会学
------	-------	---------	-------

学生氏名	笠井 敬太	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	がんの社会的イメージとその影響	笠井敬太	202105	日本保健医療社会学会	○	
会議報告/ 口頭発表	小児がん経験者の社会生活への移行	笠井敬太	202106	日本子ども社会学会	○	

指導教員	斉藤 弥生	講座/研究分野	福祉社会学論
------	-------	---------	--------

学生氏名	チェリー アンジェラー未来	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	在住外国人の中で特に弱い立場にある人々をどう支援するか—スウェーデンの移民集住地区におけるムスリム女性の支援を事例として—	チェリーアンジェラー未来	202106	日本地域福祉学会第35回大会(愛知大会)	—	
会議報告/ 口頭発表	スウェーデンにおける移民ケアワーカー受け入れの実態調査からの考察—介護の質はどのように維持されているのか—	チェリーアンジェラー未来	202109	日本社会福祉学会第69回秋季大会	—	
会議報告/ 口頭発表	スウェーデンにおける移民ケアワーカーに関する研究—ライフコース視点から見た彼らのキャリア設計に着目して—	チェリーアンジェラー未来	202111	北ヨーロッパ学会2021年度研究大会	—	

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	チェリーアンジェラー未来	202104	日本学術振興会

学生氏名	中元 航平	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	軽度知的障害とされる若者の一般就労に関する一考察:手帳(中心)主義の観点から	中元航平	202106	日本地域福祉学会第35回大会	—	
会議報告/ 口頭発表	知的・発達障害のある子どもの就労支援における支援の論理についての一考察:放課後等デイサービス職員へのインタビューをもとに	中元航平	202109	日本社会福祉学会第69回大会秋季大会	—	

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	中元 航平	202104	日本学術振興会

学生氏名	久保田 怜	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	市場化、地域化のなかの高齢者介護—「ウェルフェア・カルチャー」の視点から	久保田怜 斉藤弥生	202106	日本地域福祉学会第35回大会	—

学生氏名	段畑 実生	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	デンマークの青少年教育機関エフタスコレ(Efterskole)の役割に関する一考察	段畑実生	202111	北ヨーロッパ学会2021年度研究大会	○
書評	<書評>Leo Komischke-Konnerup, 2012, Efterskolen I Samfundet-Almene Pædagogiske Synspunkter, Klim.	段畑実生	202203	大阪大学人間科学研究科年報人間科学 43,89-93	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	スカンジナビア・ニッポンササカワ財団奨学金(申請済み、3/1に結果公示予定)	段畑実生	202203	スカンジナビア・ニッポンササカワ財団

学生氏名	葉上 千紘	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	<書評>Heidi Bisbeth, Bryony Hoskins and Lihong Huang (eds.), 2021, Northern Lights on Civic and Citizenship Education: A Cross-national Comparison of Nordic Data from ICCS, Springer International Publishing	葉上千紘	202203	年報人間科学 43,95-99	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2021年度学部生・大学院生等による国際研究交流プロジェクト	葉上千紘	202106	大阪大学人間科学部・人間科学研究科

指導教員	森田 邦久	講座/研究分野	科学哲学
------	-------	---------	------

学生氏名	池田 健人	学年	DC2
------	-------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	池田 健人	202104	日本学術振興会

学生氏名	KANG KIWON	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	科学への不信の考察	KANG KIWON	202201	大学院教育改革フォーラム2021(ポスターセッション)	—
会議報告/ 口頭発表	物申す若者を増やす!プロジェクト	KANG KIWON、平田礼王、松岡珠美	202201	大学院教育改革フォーラム2021(学生ワークショップ)	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	大学院教育改革フォーラム2021学生ワークショップ最優秀賞(社会実装部門)	KANG KIWON、平田礼王、松岡珠美	202201	大学院教育改革フォーラム2021

指導教員	村上 靖彦	講座/研究分野	哲学と質的研究
------	-------	---------	---------

学生氏名	日高 直保	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	育児不安を抱える母親のレジリエンス—教育相談におけるケースからの考察	日高直保	2022	カウンセリング研究 53,2,In printing	○
学術論文	「幸せ」の萌芽を見出したがんサバイバーのライフストーリー—Aさんのインタビューから	日高直保	2022	ホスピスと在宅ケア 29,3,In printing	○



学術論文	AYA 世代がんサバイバーのレジリエンス—Yさんのライフヒストリーから	日高直保	2022	日本保健医療行動科学会雑誌 36,2,In printing	○
学術論文	がんサバイバーのレジリエンスに関する一検討—患者会を立ち上げたAさんの語りから	日高直保	2022	仁愛大学附属心理臨床センター紀要 17,In printing	—
学術論文	哲学カフェ「おんころ」の実践と参加者のレジリエンス—Aさんの経験から	日高直保	202107	思考と対話 3,1-11	○
学術論文	ある乳がんサバイバーにおける対話の意義—Aさんのライフヒストリーを通じた考察	日高直保	202112	質的心理学研究 20,特集号,66-73	○
学術論文	がんサバイバーの「揺れ」と変化に関する一検討—Aさんのライフヒストリーから	日高直保	202203	年報人間科学 43,In printing	○

学生氏名	徳光 薫	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	大人の発達障害の自助会を主催する意味	徳光 薫	202104	臨床実践の現象学 4,1,1-15	○	

学生氏名	井上 瞳	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	病いと揺らぎ—北條民雄「いのちの初夜」をめぐる名付けと名乗りに関する考察	井上瞳	202206	未来共創 9	○	
会議報告/口頭発表	「沈黙」を再考する：性虐待サバイバーの実践、心理学、社会科学の3つの視点から	井上瞳・陶映雪・柳谷和美	202112	日本子ども虐待防止学会 第27回学術集会かながわ大会	○	
書評	フェミニスト現象学入門：経験から「普通」を問い直す	井上瞳	202108	レヴィナス研究 3,57-61	—	

学生氏名	田中 雅美	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	生存の限界といわれる子どもへの代理意思決定を担った母親の経験：現象学的研究	田中雅美	202107	日本看護科学会誌 41,20-28	○	

学生氏名	生駒 妙香	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標到達度の経年的変化	生駒妙香・中尾友美・合田友美・清水昌美・本田由美・石井あゆみ・後藤小夜子・藤田俱子	202202	千里金蘭大学紀要 18,25-34	○	
学術論文	中高年女性の健康意識と帯状疱疹の認知との関連について	田中恵子・藤野百合・生駒妙香・石田美佳子・寺本久美子・市川きみえ	202202	千里金蘭大学紀要 18,53-60	○	
会議報告/口頭発表	看護学士課程における助産師教育卒業時の到達目標の到達度と助産技術経験との比較	生駒妙香・藤野百合・石田美佳子・寺本久美子	202110	第62回日本母性衛生学会学術集会	○	
会議報告/口頭発表	化粧水の細菌汚染状況の実態	生駒妙香・石田美佳子・寺本久美子・岡川寛・白木公康	202111	第52回日本看護学会学術集会	○	
会議報告/口頭発表	中高年女性の帯状疱疹の認知度に関する調査—自由記載の分析—	田中恵子・藤野百合・生駒妙香・石田美佳子・寺本久美子	202112	第60回大阪母性衛生学会学術集会	○	
会議報告/口頭発表	特定妊婦と関わる地域助産師の実践の現象学的記述	生駒妙香	202203	第36回日本助産学会学術集会	○	
会議報告/口頭発表	パンフレット『帯状疱疹予防ガイドブック—健康なミドル・シニア女性をめざして—』の有効性の評価	田中恵子・藤野百合・生駒妙香・石田美佳子・寺本久美子	202203	第36回日本助産学会学術集会	○	

学生氏名	眞田 航	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	歴史的現在と行為的直観—後期西田幾多郎の歴史論について	眞田航	202107	西田哲学会第19回年次大会	○	
会議報告/口頭発表	西田幾多郎は近代を超越したか？—「文明的転移」の攪乱に向けた試論	眞田航	202112	日本思想史研究会 12月10日例会	—	

会議報告/ 口頭発表	弁証法的モノドロジーと無数なる種—後期 西田哲学における「種」概念の限界と可能性 をめぐって—	真田航	202201	大阪大学 2021 年度グローバル日本学研 究拠点「拠点形成プロジェクト」京 都学派およびポスト京都学派における 科学哲学および技術哲学研究会 2022-1	—
国際会議 (proc なし)	What Enables History to Move: A Reading of Nishida Kitarō's Later Works	SANADA Wataru	202202	The 6th Annual Conference of the European Network of Japanese Philosophy	○

指導教員	野尻 英一	講座/研究分野	比較文明学
------	-------	---------	-------

学生氏名	DOLINSEK SASO	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	Desire Versus Ego: On How Kaneko Fumiko Transcended Stirnean Egoism	Dolinsek, Saso	202209	Asian Studies 10,3	○	

学生氏名	客本 敦成	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	ピエール・ブルデューの「界」概念と社会認 識：方法論に注目して	客本敦成	202109	九州教育学会研究紀要 48,17-24	○	

指導教員	白川 千尋	講座/研究分野	人類学
------	-------	---------	-----

学生氏名	吉田 佳右	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	発表) 終末期を生きる本人および家族の「選 択」と専門家のケアホームホスピスにおけ る患者の「能動性」について	吉田 佳右	202112	第 45 回日本死の臨床研究会年次大会	—	
大学・研究所 等の報告	研究ノート) 在日コリアンの高齢者福祉をめ ぐる実践—「異和共生」の視点から—	吉田 佳右	202203	共生学ジャーナル 6	○	

指導教員	森田 敦郎	講座/研究分野	科学技術と文化
------	-------	---------	---------

学生氏名	神崎 隼人	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	現代アマゾン先住民の開発への見解におけ る「宇宙観」とその抑圧—ある先住民アクテ ィヴィストの困惑に着目して—	神崎隼人	202105	日本文化人類学会第 55 回研究大会	○	
会議報告/ 口頭発表	オンライン上のイシュー・パブリックとして の現代アマゾン先住民：ウェブクロリン グを用いたデジタル人類学的アプローチ	神崎隼人	202111	先住民と情報化する社会の関わり第 6 回研究会	—	
その他	COVID-19 状況下においてフィールドワー クはいかに可能なのか？	飯田玲子、井上睦美、 神崎隼人、桜木真理 子、二重作和代、長塚 正一郎	2021	文化人類学 85,4,770-772	○	

学生氏名	ST PIERRE EMILE	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	Renewable Energy in Hokkaido: Alternative Infrastructures of Vulnerability	Emile St-Pierre	202106	8th Ethnographic and Qualitative Research Conference	—	
会議報告/ 口頭発表	Contested Energy Futures in Hokkaido: Speculating with European Renewable Energy Models	Emile St-Pierre	202109	Digitalization and Low-Carbon Transitions (Energy Anthropology Network)	—	

### 2-2-3. 教育学系

教育学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	106 名	100 名	94.3 %	45 名	31.1 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	岡部 美香	講座/研究分野	教育人間学
------	-------	---------	-------

学生氏名	古波蔵 香		学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
一般著書	伝達と創造-「原爆の絵」プロジェクトを通して想起と想像を考える-		山名淳編著		202203	能登印刷株式会社 第二部「原爆の絵」プロジェクトにおける伝達と創造—教育学からの応答」第四章「記憶の継承を考える—『原爆の絵』プロジェクト参加者の語りから見えてくるもの」 27~37 頁	
学術論文	『教育学のパトス論的転回』を読む(1) —さまざまな臨床の視点から—		岡部美香、大塚類、坂井祐円、鶴野祐介、倉石一郎、松下良平、古波蔵香		202203	大阪大学教育学年報 27,41-55	○

指導教員	西森 年寿	講座/研究分野	教育工学
------	-------	---------	------

学生氏名	木村 千夏		学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	大学生にインターネットニュースの発信者を意識させる授業が評価スキルに及ぼす影響についての検討		木村 千夏		202112	日本教育工学会論文誌 45,Suppl.,61-64	○
会議報告/口頭発表	大学生のインターネットニュースに対する認識の検討		木村 千夏		202110	日本教育工学会 2021 年秋季全国大会 (第 39 回大会)	-
会議報告/口頭発表	「発信者の多種多様性の理解」が大学生のインターネットニュースの評価に与える影響		木村 千夏		202203	日本教育工学会 2022 年春季全国大会 (第 40 回大会)	-

学生氏名	上田 勇仁		学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	振り返り課題における学習目的カテゴリーによる記述量・記述内容の変化		上田勇仁		202203	初年次教育学会 14,1	○

学生氏名	LUO JIEJIN		学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議	The Possibilities and Value of Applying Digital Badges in Competitive Digital Games for Education		LUO JIEJIN		202112	IJCIME2021	-

学生氏名	ZHANG CHENGHAO		学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Analysis of Teaching Practice of Danmaku Function in Online Video Learning		CHENGHAO ZHANG		202203	INFORMATION, MEDIA AND ENGINEERING. INTERNATIONAL JOINT CONFERENCE, -,--- IJCIME2021	○

学生氏名	山本 世名		学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名		発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	集団におけるデジタル絵本の読み聞かせと子どもの発話		山本世名		202110	日本教育工学会 2021 年秋季全国大会	-

指導教員	野坂 祐子	講座/研究分野	教育心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	TAO YINGXUE	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	性的虐待における秘密主義と無力感の役割—Freud, Ferenczi, Winnicott の理論のレビューから—	陶映雪, 野坂祐子	202203	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 48	○				
会議報告/口頭発表	児童自立支援施設におけるトラウマインフォメーショングループの導入の可能性と課題	陶映雪	202112	日本子ども虐待防止学会第27回大会	—				
会議報告/口頭発表	「沈黙」を再考する:性虐待サバイバーの実践、心理学、社会科学の3つの視点から	井上瞳, 柳谷和美, 陶映雪	202112	日本子ども虐待防止学会第27回大会	—				

学生氏名	加藤 舞	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	新型コロナウイルス感染症のヘルスリテラシーの違いによる対象者セグメンテーション	平井啓・山村麻予・加藤舞・三浦麻子	202108	日本社会心理学会第62回大会	—				
会議報告/口頭発表	新型コロナウイルス感染症のヘルスリテラシーとリスクテイク行動および予防行動との関連	平井啓・山村麻予・加藤舞・三浦麻子	202109	日本心理学会第85回大会	—				
会議報告/口頭発表	新型コロナウイルス感染症のヘルスリテラシーと心身の健康および生活への影響との関連	加藤舞・平井啓・山村麻予・三浦麻子	202111	日本健康心理学会第34回大会	—				

○受賞/研究助成

受賞	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	若手奨励賞	加藤舞	202112	日本健康心理学会

学生氏名	BOTTAZZO MARTINA	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	宗教的児童虐待と宗教的トラウマ症候群	Bottazzo Martina	202109	日本脱カルト協会・夏季大会	—				

○受賞/研究助成

受賞	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	人間科学部賞	Bottazzo Martina	202103	大阪大学

指導教員	老松 克博	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	土岐 慧子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	自我体験(Ich-Erlebnis)におけるイントラ・フェストウム体験構造, コントラ・フェストウム体験構造についての検討	土岐慧子	202112	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 27,48-53	○				

指導教員	野村 晴夫	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	小泉 誠	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	患者と治療者の主体性が相互に重なり合うプロセス	小泉 誠	202112	精神分析研究 65,4,404-408	—				
会議報告/口頭発表	心理療法におけるクライアントとセラピストの体験の「ズレ」: 終結期に着目したNPCSに基づく心理療法プロセスの質的分析	小泉 誠	202110	日本質的心理学会第18回大会	—				

○受賞/研究助成

助成金	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	日本心理臨床学会研究助成事業iii	小泉 誠	202110	日本心理臨床学会

学生氏名	志水 佑后	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	新型コロナウイルス感染症の脅威による HPV ワクチンへのリスク認知への影響	平井 啓、志水 佑后、 上田 豊、八木 麻未、 大竹 文雄		202112	日本行動経済学会		-						

指導教員	佐々木 淳	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	榎本 聖香	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
学術論文	Associations between anger and chronic primary pain: a systematic review and meta-analysis	Tomonori Adachi, Keiko Yamada, Haruo Fujino, Kiyoka Enomoto, Masahiko Shibata		202201	Scandinavian journal of pain 22,1,1-13		○						
学術論文	慢性疼痛患者の過活動に関する研究動向	榎本聖香・安達友紀・ 佐々木淳		202202	心理学評論		○						
学術論文	家族の問題を抱える慢性疼痛の女性との面接過程	榎本聖香		202202	大阪大学大学院人間科学研究科 心理 教育相談室紀要 27,26-32		-						
会議報告/ 口頭発表	慢性痛患者に自転車エルゴメーターを実施する際、Borg Scale は運動強度指標として適切か	中原理・西下祥子・浦 澤純一・榎本聖香・高 橋紀代・柴田政彦		202111	第 14 回日本運動器疼痛学会		○						
会議報告/ 口頭発表	入院集学的リハビリテーション後に職場復帰できた線維筋痛症の一症例	浦澤純一・中原理・小 泉優喜・津田清香・高 橋紀代・榎本聖香・前 田吉樹・柴田政彦		202111	第 14 回日本運動器疼痛学会		○						
会議報告/ 口頭発表	慢性頸肩腕痛に対する運動療法と認知行動療法を併用した介入の短中期効果	久郷真人・安達友紀・ 榎本聖香・園田悠馬・ 北原照代・中西美保・ 福井聖		202111	第 14 回日本運動器疼痛学会		○						
会議報告/ 口頭発表	頸肩腕障害を呈する難聴患者との一症例	榎本聖香・久郷真人・ 北原照代・中西美保・ 福井聖		202112	第 12 回関西痛みの診療研究会		-						
その他	モジュール 11 新しいあり方を検証し、強化するために行動実験を使用する	榎本聖香		202104	『体験的 CBT』佐々木淳 監訳 モジ ュール 11 を執筆 183-196		-						
その他	慢性疼痛診療ガイドライン 心理的アプローチ	榎本聖香		202106	『慢性疼痛診療ガイドライン』慢性疼 痛診療ガイドラインワーキンググル ープ編 心理的アプローチ を執筆 118- 119		-						
国際会議 (proc なし)	Age differences in pain-related variables in Japanese with chronic pain	Tomonori Adachi, Kiyoka Enomoto, Miho Nakanishi, Norito Iwashita, Sei Fukui		202106	IASP 2021 Virtual World Congress on Pain		○						
国際会議 (proc なし)	Relationship between the combination of avoidance and overdoing and pain, disability, and emotional distress	Kiyoka Enomoto, Tomonori Adachi, Akira Mibu, Katsuyoshi Tanaka, Narito Iwashita, Miho Nakanishi, Sei Fukui, Jun Sasaki, Tomohiko Nishigami		202106	IASP 2021 Virtual World Congress on Pain		○						

学生氏名	岸 朋彦	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
学術論文	不登校体験者の不登校に対する意味づけに関する一考察	岸朋彦・佐々木淳		202203	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 48,181-197		-						
その他	不登校から回復した子を持つ母親自身の変容過程に関する臨床心理学的検討	岸朋彦・南川華奈・ 佐々木淳		202109	日本心理臨床学会第 40 回大会ポスター 発表		-						

学生氏名	栗山 七重	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	精神的健康と相関する喪失が経験された対処資源の種類：大学入学前後を比較して	栗山七重、村中誠司、 佐々木淳		202109	日本心理学会第 85 回大会		-						

会議報告/ 口頭発表	生活拠点の移動に伴うストレスへの対処 資源喪失と首尾一貫感覚（SOC）との関 係：日本人大学生と在日留学生のデータより	栗山 七重	202109	日本コミュニティ心理学会第24回大会	—
---------------	---	-------	--------	--------------------	---

学生氏名	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
藪田 拓哉	DC2				
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	アニメ視聴による心理学的体験の構造化	藪田 拓哉, 佐々木 淳	202110	アニメーション研究 21,2,25-35	○

学生氏名	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
生田 あやめ	MC1				
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	マインドフルネストレーニングが内受容感覚 及び抑うつ傾向に及ぼす影響	生田あやめ・矢野円 郁・佐々木淳	202109	日本心理学会第85回大会 オンライン ポスター発表	○

学生氏名	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
辻本 悠	MC1				
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	自動思考と対人関係スキルの獲得が中学生の 学校適応感に与える影響	辻本悠・友野由香・石 川信一・佐々木淳	202109	日本心理学会第85回学術大会（オンラ インポスター発表）	—

指導教員	木村 涼子	講座/研究分野	教育社会学
------	-------	---------	-------

学生氏名	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
佐藤 智美	DC3				
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	なぜ、学校女性管理職比率は停滞・低下して いるのか	佐藤智美	202107	教育社会学研究 第108集,185-206	○
書評	書評 跡部千慧,2020,『戦後女性教員史 日 教組婦人部の労働権確立運動と産休・育休の 制度化過程』	佐藤智美	202107	ジェンダー研究 24,210-212	—

学生氏名	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
近藤 凜太郎	DC3				
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ジェンダー化される「第三世界の子ども」 像：バングラデシュにおけるアシッドバイオ レンス根絶運動の事例から	近藤凜太郎	202203	大阪大学教育学年報 27	—

学生氏名	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
佐伯 厘咲	DC2				
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	社会的属性による「受験浪人」選択の可否の 分析	佐伯 厘咲	202109	日本教育社会学会	—
会議報告/ 口頭発表	日本社会における「受験浪人」研究の意義の 再考	佐伯 厘咲	202111	日本社会学会	—
大学・研究所 等の報告	母と子の学歴意識と進路結果	佐伯 厘咲	202103	SSJDA2020年度二次分析研究会 課題 公募型研究成果報告会	—
大学・研究所 等の報告	受験浪人選択を後押しする保護者と高校生の 進路	佐伯 厘咲	202203	SSJDA2021年度二次分析研究会 課題 公募型研究成果報告会	—
大学・研究所 等の報告	(未定)	佐伯 厘咲	202203	SSJDA2021年度二次分析研究会 課題 公募型研究成果報告会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦 的研究プログラム「学際融合を推進し社会 実装を担う次世代挑戦の研究者育成プロジ ェクト」	佐伯 厘咲	202110	科学技術振興機構／大阪大学

学生氏名	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
三上 純	DC2				
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	運動部活動におけるミゾジニスティック／ホ モフォビクな会話と性差別意識	三上 純	202203	女性学 29,76-104	○

会議報告/ 口頭発表	「運動部活動の効果研究」における性の二元化と多様性の不可視化に関する検討	三上 純	202109	日本体育・スポーツ・健康学会第71回大会	-
---------------	--------------------------------------	------	--------	----------------------	---

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金（特別研究員奨励費）	三上 純	202104	日本学術振興会

学生氏名	田邊 和彦	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	日本における性別専攻分離の形成メカニズムに関する実証的研究－STEM/ケアの分離に着目して－	田邊和彦	202202	教育社会学研究 109	○
学術論文	理科選好のジェンダー差はどのように形成されるか－全国中学生調査の再分析による検討－	田邊和彦	202203	大阪大学教育学年報 27	-
会議報告/ 口頭発表	文系/理系意識の形成とジェンダー	田邊和彦	202109	第73回日本教育社会学学会大会	-
会議報告/ 口頭発表	若年層におけるジェンダー・ステレオタイプ形成－高校生と母親調査を用いて－	田邊和彦	202202	東大社研パネルシンポジウム2022	-
会議報告/ 口頭発表	文理意識のジェンダー差は拡大するのか? : 意識の個人内変動に着目して	田邊和彦	202203	CSRDA2021年度課題公募型研究会成果報告会	-
会議報告/ 口頭発表	若年層におけるジェンダー・ステレオタイプ形成	田邊和彦	202203	CSRDA2021年度課題公募型研究会成果報告会	-
会議報告/ 口頭発表	STEMに関する就学前教育とジェンダー	田邊和彦	202203	第72回数理社会学学会大会	-

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金（特別研究員奨励費）	田邊和彦	202104	日本学術振興会

学生氏名	福田 眞央	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	これからの性教育指導の在り方～学校教員と外部講師に着目して～	福田眞央	202109	第40回日本思春期学会総会・学術集会抄録集 80-80	-

指導教員	園山 大祐	講座/研究分野	教育制度学
------	-------	---------	-------

学生氏名	田平 修	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	異文化の境界に鳴るキックオフの笛	田平修	202105	教育新聞：北欧の教育最前線（連載）	-
その他	スウェーデン：コロナ禍で問い直される学校教育	林寛平・田平修	202202	『コロナ禍に世界の学校はどう向き合ったのか？子ども・保護者・学校・教育行政に迫る』園山大祐・辻野けんま編 第2部第3章を執筆 208-227	-

学生氏名	田邊 匠	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	22章 ニューゼaland 迅速かつ優先順位をつけた対応と残された課題	田邊匠	202202	園山大祐・辻野けんま編『コロナ禍に世界の学校はどう向き合ったのか？子ども・保護者・学校・教育行政に迫る』東洋館出版社 131-136	-

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	田邊匠	202110	大阪大学・国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）※国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の次世代研究者挑戦的研究プログラムに大阪大学が採択され、大阪大学が学生を選抜

学生氏名	中丸 和	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
一般著書	コロナ禍に世界の学校はどう向き合ったのかー子ども・保護者・学校・教育行政に迫るー	園山大祐・辻野けんま	202202	東洋館出版社 第2部第8章「コロナ禍で明らかとなった教育制度の特質」・289-305頁					
学術論文	国際比較から見る COVID-19 対策における教育行政の特質と課題	園山大祐, 辻野けんま, 有江ディアナ, 中丸和	202210	日本教育行政学会年報 47,25-45	○				
会議報告/口頭発表	学校教育における原発事故の伝承方法ーウクライナのチェルノブイリ事故伝承を事例として	中丸和	202106	日本比較教育学会第57回大会ラウンドテーブル	ー				

学生氏名	山崎 洋介	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	もっと！少人数学級 京都の教育条件の現状と課題	山崎洋介	202108	『季刊ひろば 京都の教育』 207,24-29	ー				
学術論文	教員不足を解消するには？ー教育条件整備の観点から	山崎洋介	202112	『人間と教育』 112,58-65	ー				
学術論文	教職員非正規化の傾向と特徴	山崎洋介	202203	『教育』 914,32-39	ー				
会議報告/口頭発表	公立小・中学校非正規教職員の法的多様性と量的動向	山崎洋介	202106	日本教育法学会定期総会自由研究発表	ー				

学生氏名	KALJIC UNA	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
一般著書	コロナ禍に世界の学校は どう向き合ったのかー 子ども・保護者・学校・教育行政に迫る	園山大祐 辻野けんま	202202	東洋館出版社 1 3 3-1 4 2					

指導教員	北山 夕華	講座/研究分野	生涯教育学
------	-------	---------	-------

学生氏名	山脇 佳	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ブラジルにおけるアフターマティプ・アクションの検討ーブラジリア大学大学生のインタビュー調査に基づいた研究ー	山脇佳	202109	第73回日本教育社会学会	ー				
会議報告/口頭発表	ブラジルのアフターマティプ・アクションに関する研究ー教育機会の均等を目指した政策における包摂と排除ー	山脇佳	202110	シティズンシップ教育研究大会 2021	ー				

指導教員	岡田 千あき	講座/研究分野	生涯教育学
------	--------	---------	-------

学生氏名	加朱 将也	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	難民キャンプにけるスポーツを通じた教育援助の意義	加朱 将也	202106	国際開発研究 30,1,91-106	○				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	外国語校正支援	加朱 将也	2021	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

指導教員	高田 一宏	講座/研究分野	教育文化学
------	-------	---------	-------

学生氏名	宇田 智佳	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	児童養護施設で暮らす子どもたちに対する教育実践の現状と課題ー小学校教員へのインタビューをもとにー	宇田 智佳	202106	日本子ども社会学会第27回大会	ー				



会議報告/ 口頭発表	障害のある若者が語る学校経験 —差異のジレンマに着目して—	宇田智佳・山川温・中西美裕	202110	日本特別ニーズ教育学会第27回大会	—
---------------	-------------------------------	---------------	--------	-------------------	---

学生氏名	大川 ヘナン		学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	「壁としての教師 vs サポーターとしての教師 —外国ルーツ生徒の大学進学を事例に—」	大川ヘナン	202104	『教育文化学年報』,大阪大学大学院人間科学研究科教育文化学研究室 16,91-100	—	
学術論文	「違和感とフラストレーションを起点とした協同的オートエスのグラフィック」	大川ヘナン	202107	『未来共創』,大阪大学人間科学研究科附属未来共創センター 7,145-175	○	
会議報告/ 口頭発表	“College choice of Brazilian students in Japan: How their choice is affected by social factors”	Rennan Okawa	202104	Living on the Edge 2021: Stories that connect us,京都産業大学	—	
会議報告/ 口頭発表	「移民家族の大学進学を困難にする要因—在日ブラジル人家族に着目して—」	大川ヘナン	202106	第42回異文化間教育学会,玉川大学	—	
会議報告/ 口頭発表	「在日ブラジル人の進学を左右する社会的要因—編成的資源に着目して—」	大川ヘナン	202107	2021年夏期定例研究会・天理アメリカス学会	—	
会議報告/ 口頭発表	「移民家族の大学進学を分岐させる社会的要因-在日ブラジル人家族を事例に-」	大川ヘナン	202109	第73回日本教育社会学会大会関西学院大学	—	
会議報告/ 口頭発表	「在日ブラジル人の直面する壁」	大川ヘナン	202201	大学院教育改革フォーラム2021	—	
大学・研究所 等の報告	「「ひとりぼっちのいないまち」をつくる子どもたち」	大川ヘナン	202104	『未来にわたりすみ続けたいまち インクルーシブ・コミュニティ・プロジェクト 2020 アニュアルレポート』一般社団法人タウンスペース WAKWAK 45-45	—	
国際会議 (procなし)	“Touching Territories with/without Touching Bodies”	大川ヘナン	202107	8th International Conference of Autoethnography	—	

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金 (特別研究員奨励費)	大川ヘナン	202104	日本学術振興会
助成金	独創的教育研究活動費	大川ヘナン	202108	大阪大学国際共創大学院学位プログラム機構

2-2-4. 共生学系

共生学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	114 名	107 名	93.9 %	51 名	44.7 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	檜垣 立哉	講座/研究分野	共生の人間学
------	-------	---------	--------

学生氏名	松本 きみゑ	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	「覚と創造」久松真一の『茶道の哲学』	松本きみゑ	202105	日本哲学会	—
会議報告/ 口頭発表	幽玄なる文化創造— 茶道の「型」と西田哲学の「形のない文化」—	松本きみゑ	202202	第6回 ENOJP	—
会議報告/ 口頭発表	久松真一の『茶道の哲学』にみる人間形成	松本きみゑ	202203	宗教哲学会	—

学生氏名	安藤 歴	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「引き退き」はいかなる意味で実践的なのか—ジャン・リュック＝ナンシーとフィリップ・ラクー＝ラバルトの提起をめぐって—	安藤歴	202204	Supplements	—
会議報告/ 口頭発表	政治を思考する上でなぜ「芸術」が問題とされうるのか?:ジャン＝リュック・ナンシーの文学的共産主義によせて	安藤歴	202107	社会芸術学会 2021年大会	○
会議報告/ 口頭発表	The Critique of Marxism in the 1970s in Japan	REKIANDO	202109	The eighth international conference “Japan: Pre-modern, Modern, and Contemporary: A Return Trip from the East to the West. Learning in, about and from Japan.	○
会議報告/ 口頭発表	The Anti-Marxist Moment in the 1980s Japanese Left	REKI ANDO	202202	ENOJP 5th Conference	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	外国語校正支援	安藤 歴	2021	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	磯島 浩貴	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ラッセルにおける「物質の構成」の問題—1911年から1914年までの草稿群を中心に	磯島浩貴	202110	第74回関西哲学会	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	磯島浩貴	202104	日本学術振興会

学生氏名	上野 隆弘	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ガストン・バシュラールの力動的想像力—大地と空のあいだの垂直性—	上野隆弘	202109	フランス哲学・思想研究 26,168-178	○
学術論文	風景の想像力から風景の科学へ—ダゴニエのバシュラール批判—	上野隆弘	202203	共生学ジャーナル 6	○
会議報告/ 口頭発表	バシュラールの風景論—力動的想像力の観点からみたフロコンの版画	上野隆弘	202107	社会芸術学会 2021/2022 大会	—
大学・研究所 等の報告	ガストン・ルブネルの歴史研究—バシュラールとダゴニエの背景	上野隆弘	202109	第二回フランス・エピステモロジー研究会	—
書評	中村大介『数理と哲学—カヴァイエスとエピステモロジーの系譜』	上野隆弘	202107	図書新聞 3503,5-5	—
その他	「賭け」と「失敗」の重ね合わせ—中村大介『数理と哲学—カヴァイエスとエピステモロジーの系譜』へのコメント	上野隆弘	202104	中村大介『数理と哲学—カヴァイエスとエピステモロジーの系譜』合評会	—

学生氏名	松井 浩子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	伊藤高志の映画における人物表現—ジル・ドゥルーズのフィギュールを援用して	松井浩子	202203	共生学ジャーナル 6	—

学生氏名	佐々木 晃也	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	スピノザ『エチカ』における共通概念の対象—Proportio の概念史的な含意—	佐々木晃也	202203	共生学ジャーナル 6	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	佐々木晃也	202110	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	辰己 一輝	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	2000年代以後の障害学における理論的展開／転回：「言葉」と「物」、あるいは「理論」と「実践」の狭間で	辰己一輝	202103	『共生学ジャーナル』 5,22-48	○
学術論文	クリップ・マッド・反社会性	辰己一輝	202106	『福音と世界』 47,5,24-29	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金（特別研究員奨励費）	辰己一輝	202104	日本学術振興会

学生氏名	池田 信虎	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	規範を定める審級としての規律—フーコーの権力論におけるカンギレムの影響について—	池田信虎	202206	哲学の門 4,??-?? 日本哲学会	○
会議報告/口頭発表	生命 2021~生殖・養育・政治~	池田信虎、坂本美理、長谷奏音	202109	哲学若手研究者フォーラム	—
会議報告/口頭発表	フーコーにおける主体機能について	池田信虎	202112	日本フランス語フランス文学会 関西支部大会	—
会議報告/口頭発表	フーコー哲学において自己について語ること	池田信虎	202203	日仏哲学会	○
大学・研究所等の報告	ポスト・トゥルースとフーコー	池田信虎	202202	政治哲学シンポジウム	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	池田信虎	202110	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	池端 祐一朗	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	84年大統領選挙におけるマリオ・クオモの演説—政治家の信仰と職責	池端祐一朗	202203	『共生学ジャーナル』 6	○

学生氏名	香川 祐葵	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	フェリックス・ガタリのエコゾフィーと芸術—ラ・ボルドのアトリエから『ファンタスティック・プラネット』まで	香川祐葵	202107	社会芸術学会	○
会議報告/口頭発表	物語の実存化機能について—スキズの還元観点から	香川祐葵	202203	日仏哲学会	○

解説・総説	2021年にガタリを読み直す—シュエリー・ロルニクのあとがきとエコゾフィーの観点から(合評会コメント)	香川祐葵	202110	フェリックス・ガタリ/シュエリー・ロルニク『マイクロ政治学』合評会	—
その他	ガタリとスターン—主観性はいかにつくられるか	香川祐葵	202202	『フェリックス・ガタリと現代思想』村澤真保呂ほか編、第3部3章を執筆 281-302	—
その他	フェリックス・ガタリ文献リスト	香川祐葵・村澤真保呂・増田靖彦	202202	『フェリックス・ガタリと現代思想』村澤真保呂ほか編、文献リストを執筆 321-326	—
国際会議 (procなし)	Schizophrenic films: The Philosophy of Guattari and the Films of René Laloux	Yuki Kagawa	202202	PASSAGES PHILOSOPHIQUES VI Online Symposium on Contemporary Philosophy in France and Japan	—

学生氏名	南 匠真	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	オッカングム『ホモセクシュアルな欲望』における『アンチ・オイディプス』の使用例—欲望の理論の観点から	南匠真	202203	共生学ジャーナル 6	○

学生氏名	LIN GONGYU	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	語りえない体験をいかに語るか—ジョルジュ・バタイユのヘーゲルへの回帰を手掛かりにして—	LIN GONGYU	202203	共生学ジャーナル 6	○

学生氏名	尾谷 奎輔	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	現実界と主体性：フェリックス・ガタリにおける精神分析受容	尾谷奎輔	202112	日本ラカン協会第21回大会	○
会議報告/ 口頭発表	道徳法則の両価性：ガタリとラカン	尾谷奎輔	202203	日仏哲学会2022年春季大会	○
書評	書評論文 Janell Watson, Guattari's Diagrammatic Thought: Writing Between Lacan and Deleuze	尾谷奎輔	202105	共生学ジャーナル 第5号 5,269-276	○

学生氏名	三宅 萌	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	「後期メルロ=ポンティにおける前言語の身分について」	三宅萌	202109	日本メルロ=ポンティ・サークル	○

指導教員	稲場 圭信	講座/研究分野	共生社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	沈 一撃	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	コンボジウム気仙沼における「両極の一致」—復興支援とアートイベントに関する一考察	八木景之, 沈一撃, 王文潔, 稲場圭信	202011	復興 24,29-36	—
学術論文	後期近代における「共生」の社会的考察—再帰性の視点から—	沈一撃	202203	共生学ジャーナル 6	○

学生氏名	ZHAO MENGYING	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	仏教寺院における「休息の場」になる可能性—「サードプレイス」視座からの事例分析—	趙夢盈	202110	日本仏教社会福祉学会第55回大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	ZHAO MENGYING	202110	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	CHEN ZHONGDAO	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	新宗教の信仰者による災害ボランティア活動の持続要因	陳重道	202203	共生学ジャーナル 6	○

指導教員	志水 宏吉	講座/研究分野	共生社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	山口 真美	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	子どもの剥奪指標の構築：阿部（2014）を手がかりに	山口真美、知念渉	202104	教育文化学年報 16,51-60	—
会議報告/ 口頭発表	高校生はどのように貧困を経験したのか—貧困を生きる子ども・若者の排除と包摂（1）—	西田芳正, 数実浩佑, 山口真美, 西徳宏, 志水宏吉	202109	日本教育社会学会第73回大会	—
会議報告/ 口頭発表	登校をめぐる支援の様相と課題—公立小学校の加配教員を事例として—	山口真美	202110	日本特別ニーズ教育学会 第27回研究大会	—
解説・総説	「教育達成」「学業達成（アチーブメント）」「教育アスピレーション」「学校化社会」	山口真美	202105	細尾萌子, 柏木智子（編著）『小学校教育用語辞典』ミネルヴァ書房。	—
書評	書評『「教師の人生」と向き合うジェンダー教育実践』	山口真美	202203	未来共創 9,印刷中	—
国際会議 (procあり)	The Role of “Zidou-Shien” teacher in Elementary School in Japan :Teachers supporting children with difficulties	Manami YAMAGUCHI	202108	World Education Research Association Focal Meeting 2020+1	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	2021年度 日本特別ニーズ教育学会 研究大会優秀発表賞	山口真美	202110	日本特別ニーズ教育学会

学生氏名	金 世貞	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Exploring the Effects School Life Records on University Admission Policies and Students' Experience	金世貞 (KIM SE JEONG)	202112	International Journal of Applied Sociology 11,2,82-89	○
学術論文	A Qualitative Study of the Effects of Household Income on Students' Educational Attainment, Interpersonal Relations, and Career Goals and Transition in Korea	金世貞 (KIM SE JEONG)	202201	International Journal of Applied Sociology 12,1,9-18	○

学生氏名	伊藤 莉央	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	マイノリティ多数在籍校におけるニューカマー生徒支援の課題	伊藤莉央	202109	第73回日本教育社会学会	—

学生氏名	高橋 味央	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	スクールソーシャルワーク制度の普及過程とその動態—先駆的自治体の事例を対象とした探索的研究—	高橋 味央	202110	学校ソーシャルワーク研究 16,44-58	○

学生氏名	櫻木 晴日	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	非営利型民間フリースクールの「経営」を考える	武井哲郎・橋本あかねほか・櫻木晴日	202108		—

学生氏名	瀬戸 麗	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「居場所と学習のジレンマを超える教育的関係—外国にルーツをもつ子どもの学習支援教室の事例から」		瀬戸麗	202112	『教育学研究』 88,4,129-140	○			
会議報告/口頭発表	「子どもの貧困対策は学校システムにどのような影響をもたらさるか—貧困を生きる子ども・若者の排除と包摂 (2) —」		"○知念渉、○栗原和樹、○田中祐児、○瀬戸麗、志水宏吉"	202109	日本教育社会学会第73回大会	—			

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	独創的教育研究活動賞	瀬戸麗	202108	大阪大学博士課程教育リーディングプログラム「未来共生イノベーター博士課程プログラム」
助成金	令和3年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	瀬戸 麗	202104	日本学術振興会
助成金	独創的教育研究活動賞	瀬戸麗	202108	大阪大学博士課程教育リーディングプログラム「未来共生イノベーター博士課程プログラム」

学生氏名	NIE HUIJING	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	日中国際結婚家庭の継承語伝達における階層差—合理的選択理論を用いて—		聶蕙菁	202202	日中社会学研究 29,157-169	○			

学生氏名	小泉 かさね	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	大学における研究室コミュニティへの参加の実態と課題—理系研究室での留学生の正統的周辺参加に着目して		小泉 かさね	202106	教育学研究 88,2,273-284	○			
会議報告/口頭発表	コロナ状況下における大学の研究室コミュニティ		小泉 かさね	202109	教育社会学会大会	—			
会議報告/口頭発表	Newcomers in Japanese Laboratory under COVID-19 Conditions : From the perspective of internationalization of science laboratory		小泉 かさね	202206	□ Society for the Study of Human Development	○			

学生氏名	岡本 工介	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
一般著書	子どもと家庭を包み込む地域づくり		岡本 工介	202203	晃洋書房 第8章・133-146				
その他	関西大学人権問題研究室紀要『多セクターとの共創による包摂型地域コミュニティ生成：高槻市富田地区大阪北部地震後のコミュニティ再生の取り組み (1) 』		岡本 工介	202107	関西大学人権問題研究室紀要 82,13-28	—			

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	独創的教育研究活動賞	岡本 工介	202108	大阪大学国際共創大学院

学生氏名	水野 聖良	学年	MC1
------	-------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	公益財団法人ユニバーサル財団研究助成金	水野聖良	202111	公益財団法人ユニバーサル財団

指導教員	千葉 泉	講座/研究分野	共生社会論
------	------	---------	-------

学生氏名	桂 悠介	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	『サバルタンは語るができるか』を読み直すために —共生のフィロソフィーの視点から—		桂 悠介・檜垣 立哉	202206	共生学ジャーナル 6	○			

大学・研究所等の報告	実践の扉 ピアレビュー会（於：哲学ブラクティス連絡会第6回大会）について	桂ノ口結衣, 桂悠介	202109	みんなで考えよう 4,6-15	—
国際会議 (proc あり)	Who is Tojisha? Part I: Autoethnography and Tojisha-Kenkyu in Japan	Yusuke Katsura, Yuto Takagi	202201	The International Symposium on Autoethnography and Narrative 2022	○
国際会議 (proc あり)	Who is Tojisha? Part II: A Collaborative Polyphonic Autoethnography on Tojisha	Tepei Tsuchimoto, Yusuke Katsura, Chihiro Suzuki, Miho Zlazli, Naoko Yokoyama, Yuto Takagi	202201	The International Symposium on Autoethnography and Narrative 2022	○
その他	日本の学校とイスラーム：ある女性ムスリムの経験から	桂悠介・バーヌ	202106	教育 905,17-23	—
国際会議 (proc なし)	Blurred borders: Touching Territories with/without Touching Bodies	Tsuchimoto, T., Katsura, Y., Zlazli, M., Suzuki, C., Yokoyama, N., Takagi, Y., & Okawa, R. Blurred borders: Touching Territories with/without Touching Bodies.	202107	The International Conference of AutoEthnography 2021	○
その他	いろんな暮らしの今 (18) 二つの日常の間で：日本でムスリムとして暮らす	桂悠介	202109	人間と教育 111,128-131	—
その他	協働の場としてのモスク、イスラミックセンター：新型コロナウイルスへの対応	桂悠介	202110	M ネット 218	—
その他	『サバルタンは語るができるか』を共に読み共に書くー共生学の3つのアスペクトを中心にー	宮前良平・藤阪希海・上總藍・桂悠介	202206	未来共創 9	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 大阪大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	桂 悠介	202110	科学技術振興機構/大阪大学

指導教員	渥美 公秀	講座/研究分野	共生行動論
------	-------	---------	-------

学生氏名	上杉 玲子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
教科書	地域福祉と包括的支援体制	監修：杉本敏夫 編著：橋本有理子、家高将明、種村理太郎	202202	ミネルヴァ書房 第1章「地域社会の変化」					
教科書	ソーシャルワーク実習ハンドブック	監修：関西福祉科学大学社会福祉実習教育研究会 編集委員：橋本有理子、家高将明、柿木志津江、小口将典、都村尚子	202203	ミネルヴァ書房 第4章第3節「問題意識・目的意識の明確化」 第8章第1節「実習生と学生の違い」 第11章第1節「自己覚知の大切さ」					
会議報告/口頭発表	「誰のため」の「何のための」支援かーコロナ禍における外国籍市民のニーズと支援との間の「ずれ」に着目してー	實田玲子・渥美公秀	202109	日本グループ・ダイナミックス学会第67回大会：帝塚山大学 オンライン開催	○				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度半田市市民活動助成金 チャレンジ部門助成金	川野オチラ・實田玲子	202110	マンゴーベレン・プロジェクト (外国籍市民のための防災事業)

学生氏名	梶 健太	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	災害復興における<未来志向>の可能性ー新潟中越地震を経験された方の語りからー	梶 健太	202109	日本グループ・ダイナミックス学会第67回大会	—				

学生氏名	倉田 和佳	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	震災を経験した集落の尊厳ある縮退に関する 現場研究—新潟県小千谷市塩谷集落を事例と して—					倉田和佳・渥美公秀		202109		日本グループ・ダイナミックス学会第 67 回大会		—	

学生氏名	TAO YUEHAN	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
国際会議 (proc あり)	Development of mutual support created by correspondence between senior citizens and students during COVID-19					Yuehan TAO , Waka KURATA, Reiko HODA, Tomohide ATSUMI		202109		The 11th International Conference of the International Society for the Integrated Disaster Risk Management		—	

指導教員	山本ベバリー・アン	講座/研究分野	共生教育論
------	-----------	---------	-------

学生氏名	平松 千明	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	An analysis of cultural patterns of communication style between Japanese and international university students					Chiaki Hiramatsu		202109		JALT CUE 2021		—	

学生氏名	ファースト トマス デビッド	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
学術論文	Global Human Resources or Conscientious Global Citizens? How Japanese Universities Articulate the Call for Global Graduates					Thomas Fast		202203		Journal of Comparative and International Education (JCSIE) 3,1,TBA		○	
国際会議 (proc なし)	Develop Intercultural and Intrareligious Understanding through Story Circles					Thomas Fast Jan Krimphove Khaled Keshk		202110		Global Conversations COIL Event hosted by DePaul University		○	

学生氏名	KATIRAI AMELIA NUR	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	Positioning patients and citizens at the centre of AI in healthcare					Beverley YAMAMOTO, Nisha SHAH, Amelia KATIRAI, Atsushi KOGETSU, Seongeun KANG, Yayoi AIZAWA, Jane KAYE, and Kazuto KATO		202109		British Sociological Association MedSoc Conference		—	

学生氏名	WAFAA MOHAMED ABDELMOTALEB GAD ABDO	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
学術論文	EGYPT'S LEGACY OF DEPENDENCY AND EDUCATIONAL UNDERDEVELOPMENT					Wafaa Gad Abdo		202201		International Journal of Education Humanities and Social Science Vol. 5, No. 01, 1-12		○	

学生氏名	LI YAN	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	Cultural capital and gender in parental choice and involvement in educational transitions: A case study of Chinese- Japanese international marriage families in Japan					LI YAN		202108		EAJS2021: 16th International Conference of the European Association of Japanese Studies		○	



学生氏名	HAREL SINAI	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	Japanese women-teachers' perspectives on school gender equality	HAREL Sinai		202105	Israeli Association for Japanese Studies annual doctoral workshop		-						
国際会議 (proc あり)	Global power relations shaping sexuality education theory production	HAREL Sinai, YAMAMOTO Beverley Anne		202109	The 25th congress of the World Association for Sexual Health		○						
国際会議 (proc なし)	Masculine language in service of a feminist pedagogy: A study of women-teachers in Israeli secondary schools	HAREL Sinai		202106	IGALA 11: Language and the geopolitics of gender		○						

指導教員	澤村 信英	講座/研究分野	国際協力学
------	-------	---------	-------

学生氏名	RASOLONAIVO ANDRIAMANASINA ROJONIAINA	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
専門著書	コロナ禍に世界の学校はどう向き合ったのか—子ども・保護者・学校・教育行政に迫る	ラスルナイヴ、アンドリアマナシナ ルズニア イナ・アンドリアリニ アイナ、ファンテンナ ナリアナスア		202202	東洋館出版社 第1部・2章「ラベ家の視点からみたコロナ禍の生活—マダガスカルの事例から—」 14-22 頁								
学術論文	Exploring the Concepts of '(In)equality', '(In)equity', and '(Dis)parity' in the National Curricula and Examinations of Secondary Education: A Comparison between the Cases of South Africa, Kenya, and Madagascar	Masayasu Sakaguchi, Miku Ogawa, Andriamanasina Rojoniaina Rasolonaivo, Daisuke Sonoyama		202203	Africa Educational Research Journal 12,51-64		-						
会議報告/ 口頭発表	Locating Global Citizenship Education in the Context of Madagascar: Drawing from Rural School Stakeholders' Views	Rasolonaivo Andriamanasina Rojoniaina		202104	27th Conference of Japanese Society for Africa Educational Research		-						
会議報告/ 口頭発表	School Stakeholders' Perspectives on Citizenship Education in Rural Madagascar: Situating Global Citizenship Education in the Local Context	Rasolonaivo Andriamanasina Rojoniaina		202105	58th Japan Association for African Studies Annual Conference		○						
会議報告/ 口頭発表	Exploring the Place of Global Citizenship Education in the Local Context of Madagascar: From the Views and Practices of Rural School Stakeholders	Rasolonaivo Andriamanasina Rojoniaina		202106	22nd Japan Society for International Development Spring Conference		○						
国際会議 (proc なし)	Locating Global Citizenship Education in the Context of Madagascar: Drawing from Rural School Stakeholders' views: School Practices and Students' Perceptions in Rural Madagascar	Rasolonaivo Andriamanasina Rojoniaina		202104	65th Comparative and International Education Society Conference		○						
国際会議 (proc なし)	Exploring the Implementation of Global Citizenship Education in the Local Context of Madagascar: From the Perspectives of Rural School Stakeholders	Rasolonaivo Andriamanasina Rojoniaina		202109	16th UKFIET International Conference on Education and Development		○						
国際会議 (proc なし)	Global Citizenship Education and Local Practices in Rural Madagascar	Rasolonaivo Andriamanasina Rojoniaina		202109	12th Biennial Conference of Comparative Education Society of Asia		○						

学生氏名	ANDRIARINIAINA FANANTENANA RIANASOA	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
専門著書	コロナ禍に世界の学校はどう向き合ったのか—子ども・保護者・学校・教育行政に迫る	ラスルナイヴ、アンドリアマナシナ ルズニア イナ・アンドリアリニ アイナ、ファンテンナ ナリアナスア		202202	東洋館出版社 第1部・2章「ラベ家の視点からみたコロナ禍の生活—マダガスカルの事例から—」 14-22 頁								
学術論文	Investigating School to Work Transition in Rural Madagascar: Upper Secondary School Students' Career Plans and Their Decision Patterns	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa & Sawamura, Nobuhide		202112	Journal of International Development Studies 30,2,113-127		○						
学術論文	Parental Involvement in School to Work Transition in Rural Madagascar: Focusing on Parents' Expectations of Education Outcomes	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa		202203	Journal of Kyosei Studies 6		○						

学術論文	Exploring the Changes Brought by Emergency Distance Education in Malagasy Universities: Disparities Under COVID-19 at a Teacher Training Institution	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa Ratompomalala, Harinosy & Sawamura, Nobuhide	202203	Africa Educational Research Journal 12,87-100	-
会議報告/ 口頭発表	School to Work Transition in the Rural Area of Madagascar: Comparing Students' aspirations and Parents' perspectives	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa	202104	27th Japan Society for Africa Educational Research Conference	-
会議報告/ 口頭発表	School to Work Transition in the Rural Area of Madagascar: Confronting Children's Aspirations with Parental Decisions	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa	202105	58th Japan Association for African Studies Annual Conference	○
会議報告/ 口頭発表	School to Work Transition in Rural Madagascar: Exploring Parents' Influence on Children's Aspirations	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa	202106	22nd Japan Society for International Development Spring Conference	○
会議報告/ 口頭発表	マダガスカル農村部における学校から仕事への移行-子どもの職業志望と親の影響に着目して-	アンドリアリニアイナ、ファンテンナナ リアナスア	202107	第 62 回アジア教育研究会、京都大学	-
国際会議 (proc なし)	School-to-Work Transition in the Rural Area of Madagascar: Exploring Children and Parents' Preparedness	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa	202104	65th Comparative and International Education Society Conference	○
国際会議 (proc なし)	School to Work Transition in Rural Madagascar: Investigating Parents' Contribution to Children's Career Plans	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa	202109	12th Biennial Conference of Comparative Education Society of Asia	○
国際会議 (proc なし)	Understanding Decision Making in School to Work Transition in Rural Madagascar: A Focus on Children's Aspirations and Parents' Views	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa	202109	UKFIET International Conference on Education and Development	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	優秀研究発表賞	Andriariniaina, Fanantenana Rianasoa	202104	アフリカ教育学会
助成金	外国語校正支援	ANDRIARINIAINA FANANTENANA RIANASOA	2021	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	LUO FANGZHOU		学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	中国におけるアフリカ人学生の留学動機と修学経験		LUO FANGZHOU・澤村信英	202106	国際開発研究 30,1,147-163	○
会議報告/ 口頭発表	中国におけるザンビア人留学生の教育から職業への移行		LUO FANGZHOU	202104	日本アフリカ教育学会第 27 回大会	-
会議報告/ 口頭発表	Career plans and choices of African students in China		LUO FANGZHOU	202110	日本アフリカ教育学会第 28 回大会	-
会議報告/ 口頭発表	中国におけるアフリカ人留学生の進路選択とキャリア計画		LUO FANGZHOU	202111	国際開発学会第 32 回全国大会	○
会議報告/ 口頭発表	中国におけるアフリカ人留学生の進路選択とキャリア計画		LUO FANGZHOU	202112	日本比較教育学会研究発表会 2021	○
会議報告/ 口頭発表	「社会と知の統合」：研究活動と実践活動をつなげていく		LUO FANGZHOU	202201	大学院教育改革フォーラム 2021	○
国際会議 (proc あり)	Career plans and choices of African students in China		LUO FANGZHOU	202111	International Education development Forum 2021	○
国際会議 (proc なし)	Student mobility from Africa to China		LUO FANGZHOU	202104	Comparative and International Education Society 2021	○
国際会議 (proc なし)	Why African students choose studying in China?		LUO FANGZHOU	202109	COMPARATIVE EDUCATION SOCIETY OF ASIA 12TH BIENNIAL CONFERENCE	○

指導教員	杉田 映理	講座/研究分野	国際協力学
------	-------	---------	-------

学生氏名	小塩 若菜		学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
一般著書	月経の開発人類学 (仮)		小塩若菜	202203	世界思想社 コラム⑤「生理休暇制度と働く女性」 pp23-25	

会議報告/ 口頭発表	コロナ禍の影響による学生の『生理の貧困』 化から考える ―学校の対応についての考察―	杉田映理・小塩若菜	202111	第36回日本国際保健医療学会	—
---------------	---	-----------	--------	----------------	---

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	生理用品を通じた月経の諸課題の実証研究	杉田映理	202105	大阪大学人間科学研究科

指導教員	大谷 順子	講座/研究分野	地域創生論
------	-------	---------	-------

学生氏名	CHEN YIXUAN	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
一般著書	四川大地震から学ぶ―復興のなかのコミュニティと「中国式レジリエンス」の構築	大谷順子(著,編集)・張玉梅(著)・李婧(著)・高欣(著)・王藝璇(著)・陳逸璇(著)・郝憲生(著)・陳光斉(著)	202109	九州大学出版会 第6章「五・一二四川大地震後の社会的防災の歩み―学校における防災教育とコミュニティ防災の実践から―」及びコラム翻訳		
学術論文	Building Disaster Resilience from the Perspective of Disaster Prevention in Mass Relocation Communities in China: Two Case Examples in Sichuan	Chen Yixuan and Otani Junko	202203	Osaka Human Sciences 8,75-97	—	
会議報告/ 口頭発表	四川大地震から学ぶ―復興のなかのコミュニティと「中国式レジリエンス」の構築	大谷順子・李婧・陳逸璇・王藝璇・高欣	202111	国際開発学会 2021 全国大会要旨集ブックトーク要旨集 2-2	—	
国際会議 (proc なし)	四川大地震から学ぶ―復興のなかのコミュニティと「中国式レジリエンス」の構築	大谷順子、陳逸璇、王芸璇、高誉文、李婧	202111	第六回災後重建歴史社会学及び防災減災教育国際シンポジウム論文集 10-14	—	

学生氏名	GAO YUWEN	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	属性の違いによる留学生の防災力に関する考察―私立大学 A キャンパス B の留学生を対象にして―	高誉文	202109	日本災害復興学会誌 10,1,63-72	—	
会議報告/ 口頭発表	四川大地震から学ぶ―復興のなかのコミュニティと「中国式レジリエンス」の構築	大谷順子、陳逸璇、王芸璇、高誉文、李婧	202111	第六回震災復興歴史社会学及防災減災教育国際シンポジウム	—	

学生氏名	宮崎 聖乃	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
その他	対話を通して「対話の力」を学ぶ―日本語教育におけるヒューマンライブラリーの試み	宮崎聖乃	202106	『ナラティブでひらく言語教育』北出慶子他編第10章を執筆 139-148	—	

学生氏名	WANG YIXUAN	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
一般著書	四川大地震から学ぶ―復興のなかのコミュニティと「中国式レジリエンス」の構築	大谷順子(著,編集)・張玉梅(著)・李婧(著)・高欣(著)・王藝璇(著)・陳逸璇(著)・郝憲生(著)・陳光斉(著)	202109	九州大学出版会 5章「五・一二四川大地震後羌(チャン)族無形文化遺産の保護と復興 ―茂県の羌暦年を例として―」		
学術論文	チャン暦年から見る四川省茂県における少数民族無形文化遺産の震災復興	王藝璇	202203	日本災害復興学会 学会誌「復興」	—	
会議報告/ 口頭発表	四川大地震から学ぶ―復興のなかのコミュニティと「中国式レジリエンス」の構築	大谷順子・李婧・陳逸璇・王藝璇・高欣	202111	国際開発学会第32回全国大会 BOOK TALK	—	
国際会議 (proc なし)	四川大地震か学ぶ	大谷に順子・陳逸璇・王藝璇・高誉文・李婧	202111	第六回災後重建歴史社会学及び防災減災教育国際研討会(四川師範大学・専修大学)	—	

指導教員	河森 正人	講座/研究分野	地域創生論
------	-------	---------	-------

学生氏名	AO Mengling	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	フィリピン・セブ広東系華人の境界透過性：血縁、地縁、言語を越える	AO Mengling		202203	アジア太平洋論叢 24,275-297	○			
会議報告/口頭発表	「過去」で「現在」をつくる：集団記憶とフィリピンにおける広東系華人のエスニックアイデンティティ構成に関する研究	AO Mengling		202110	日本華僑華人学会	-			

学生氏名	范 智盈	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
一般著書	百年往返：走訪客家地區的日本學者	范 智盈		202112	客家委員会客家文化発展中心・国立陽明交通大学客家文化学院 第2章「彭阿木：日本二戦前華人學者的客家論述」, 頁 42-68				

学生氏名	丸山 政行	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	森下財団紀要	丸山政行		202203	一般財団法人京都大学名誉教授森下正明研究記念財団 編集、出版にむけての要旨				
大学・研究所等の報告	「『あがら』とは、地域の構成についての研究～和歌山県田辺・西牟婁地域を事例に～」	丸山政行		202203	鹿児島国際大学 「鹿児島における観光資源の創出に関する理論的・実践的研究」共同研究プロジェクト	-			

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	鹿児島国際大学地域総合研究所	丸山政行	202104	鹿児島国際大学地域総合研究所

学生氏名	寺村 晃	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ホンジュラスのリハビリテーションの状況	濱田光佑、寺村晃		202104	理学療法ジャーナル 55,4	○			
学術論文	我が国の作業療法士が抱く国際協力への認識とグローバル人材育成課題	山本清治、寺村晃、吉田美穂、井口知也		202104	リハビリテーション教育研究 56,1,88-91	○			
学術論文	介護予防・日常生活支援総合事業における利用者の活動と社会資源—地域のなかの通所型サービスを事例として—	寺村晃		202104	未来共創 8,209-232	-			
学術論文	Social Participation of People with Intellectual Disabilities in Rural Areas of the Philippines	Akira Teramura, Kosuke Hamada, Seiji Yamamoto		202112	Asian Journal of Occupational Therapy 17,1,83-89	○			
学術論文	COVID-19-Related Lifestyle Changes among Community-Dwelling Older Adult Day-Care Users: A Qualitative Study	Akira Teramura, Yumi Kimura, Kosuke Hamada, Yasuko Ishimoto, Masato Kawamori		202112	Int J Environ Res Public Health 19,1	○			
学術論文	災害エスノグラフィー研修による災害の追体験がリハビリテーションを学ぶ学生に及ぼす影響—SCAT法によるテキストデータ分析から— (印刷中)	濱田光佑、宮津真寿美、松村仁美、小川由美子、寺村晃		202203	愛知医療学院短期大学紀要	○			
会議報告/口頭発表	A practice on management at the Independent Living Center and the disseminations of occupational therapy in Malaysia	川崎 一平、Jude Inbaraj、Vavani Yogalingam、寺村晃、濱田 光佑、原田瞬		202106	第 41 回近畿作業療法学会	○			
会議報告/口頭発表	COVID-19 が及ぼす地域在住高齢者の生活の変化—通所型サービスにおける質的調査—	寺村 晃、木村友美、石本恭子		202112	第 80 回日本公衆衛生学会総会	○			
国際会議 (proc なし)	Features of Facility A for People with Intellectual Disabilities in Rural Area of the Philippines	Akire Teramura		202111	7th Asia Pacific Occupational Therapy Conference	○			

学生氏名	濱田 光佑		学年	DC1	
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ホンジュラスのリハビリテーションの状況	濱田光佑、寺村晃	202104	PT ジャーナル 55,4,484-485	○
学術論文	Social Participation of People with Intellectual Disabilities in Rural Areas of the Philippines	Akira Teramura, Kosuke Hmada, Seiji Ymamoto	202107	Asian Journal of Occupational Therapy 17,—,83-89	○
学術論文	COVID-19-Related Lifestyle Changes among Community- Dwelling Older Adult Day-Care Users: A Qualitative Study	Akira Teramura,, Yumi Kimura, Kosuke Hmada, Yasuko Ishimoto, Masato Kawamori	202201	International Journal of Environmental Research and Public Health 27,19,256—	○
学術論文	災害エスノグラフィー研修による災害の追体験がリハビリテーションを学ぶ学生に及ぼす影響—SCAT 法によるテキストデータ分析から— (in press)	濱田光佑、宮津真澄、松村仁美、小川由美子、寺村晃	202203	愛知医療学院短期大学紀要 13,1,——	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	愛知医療学院短期大学 学長奨励費	濱田光佑、山田南欧実、田原靖子	202207	学校法人佑愛学園

## 2-2-5. PDの研究記録

共生学系

指導教員	檜垣 立哉	講座/研究分野	共生の人間学
------	-------	---------	--------

氏名	宇佐美 達朗		PD			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	普遍とうまくつきあうために：フランスの現代哲学から見た「ポストモダン」	宇佐美達朗	202105	現代思想 49,7,165-173	—	
会議報告/ 口頭発表	シモンドン哲学における技術性の概念と人間主義の顛倒	宇佐美達朗	202109	日仏哲学会 2021 年秋季大会	○	